



小松市立松東みどり学園

令和5年4月 NO.1

学校だより

校長 山本 幸世



新任式・始業式・入学式

4月6日(木)、午前9時30分より令和5年度の入学式が本校体育館で行われました。久しぶりに一部のご来賓をお招きしての入学式となり、ぴかぴかの12名の新入生をたくさんの方の笑顔で迎えることができました。

入学式の式辞では、大切な言葉についてお話ししました。「ありがとう」と「ごめんなさい」この2つの言葉は、大人も子どもも関係なく、生きていく上で人として大切にしていかななくてはならない言葉です。前期課程1年生から後期課程9年生までの181名の子どもたちが一緒に過ごす本校は、それぞれの成長段階に大きく差がありますが、だからこそお互いに違いを認め合ったり譲り合ったりしながら、成長して欲しいと思います。また、その道筋を応援していくのが大人の役割です。ご家庭のご協力を頂きながら教職員一同、精一杯務めさせていただきますのでよろしくお願いいたします。



校訓 「自立・協働・創造」

学校目標 「夢を持ち 共によりよい

未来を創る子どもの育成」

授業参観・育友会総会の参加、ありがとうございます！

4月19日(水)に今年度初めての授業参観と育友会総会が行われました。たくさんの保護者の方に参加いただきありがとうございます。それぞれの学年で、進級してやる気に充ち溢れている子どもたちの様子をご覧いただくことができました。また、育友会総会にも大変たくさんの出席を頂き、ありがとうございます。ここ3年間は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、育友会活動も自粛せざるを得ませんでした。5類への移行に伴い、感染対策を保持しながらの学校行事の展開が可能になると思われます。保護者の皆様にはご協力いただく場面が増えるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。



松東みどり学園ならではの特色ある縦割り活動

4月中下旬となり、子どもたちの活動がスタートしました。児童生徒会は前期課程と後期課程を結び、他校にはない自治活動です。先日は第一回専門委員会を受けて、役員会・専門委員長・5年生から9年生の代議員による児童生徒議会を行いました。わかりやすく効率的に行うためにタブレットを用い、活発な意見交換が行われました。今年度の児童生徒会スローガンは「笑顔満開！」このスローガンのもと、各委員会でそれぞれの役割を果たしながら、自治活動を行っていきます。

4月20日(木)には体育祭の色決め抽選会が行われました。今年度は、市内中学校が毎年持ち回りで担当する歌舞伎十八番の内「勸進帳」の当番校を松東みどり学園が担当します。そのため、今年に限り体育祭の開催を6月に予定しており、修学旅行や部活動の集大成である加賀地区総合体育大会を控えている9年生は大忙しとなります。なお、保護者の皆様には先日お知らせいたしましたが、体育祭は6月14日(水)の開催を予定しております。(6月の土日は種目ごとに順次大会が行われるため)大変ご迷惑をおかけいたしますが、どうぞよろしくお願いいたします。



たったひとつの大切な命 ～ 自ら守る みんなで守る

先日の育友会総会で、学校へ送迎して頂いた時の駐停車の場所についてお伝えいたしました。通常の場合、学校前駐車場の中に入っただき、児童生徒は降車後に道路を横断して学校に入ることになっています。飛び出しをしないよう学校でも指導しておりますが、車を降りる際にはお家の方からも一声かけていただけると有難いです。また、横断を少しでも減らすため、スクールバスがない時間帯にはプール前まで進んでいただき、Uターンして学童さんの前で停車してください。職員にも常々注意喚起し、減速して走行するよう指示しております。今後は市の教育委員会と相談しながら、視覚的にも安全を意識しやすい仕掛けを工夫していけるよう、考えていきます。

